

# フェアトレード委員会

## 研究テーマの三つの柱



### ◆ 他団体との連携

他団体と活発な意見交換を展開

経済産業省、WIPOプロジェクト、営業秘密PJ、経済連携PJ、アジア戦略PJ、日本弁護士連合会 等

### ◆ JIPA研修会への講師派遣

多くの講師を輩出  
当委員会の特徴!

「A.入門コース(不競法・独禁法)」**関東、関西、東海 各1名**  
「C10.不正競争防止法と独占禁止法」**関東2名、関西3名**  
「R35.中国パッシングオフ関連条項の解釈について」**1名**

### ◆ 構成メンバー

**全体24名**

担当常任理事1名・委員長1名・委員長代理2名

第一小委員会13名、第二小委員会7名、第三小委員会2名

## ◆ 第一小委員会 ～2015活動テーマ～

- (1) 不正競争防止法の改正Q&A
- (2) 秘密情報の保護ハンドブック対応
- (3) 初動マニュアルの検討
- (4) ASEANの法制度研究と秘密管理の実態調査



### 成果

- (1) 「不正競争防止法の改正Q&A」を知財管理誌に投稿
- (2) 「新興国営業秘密に関する法制度と実務研究」を知財管理誌に投稿
- (3) 韓国不正競争防止法の改正(案)に対するパブコメ対応

**Q&A** 「営業秘密として認定されるために必要な3要件を  
下記①～⑤から3つ選んで下さい」

①サポート要件②秘密管理性③進歩性④有用性⑤非公知性

## ◆ 第二小委員会 ～2015活動テーマ～

- (1) 「知財権の活用と独禁法の抵触が懸念される場面での実務的検討手法」を知財管理誌に投稿
- (2) 諸外国における知財権の活用と競争法に関する調査・研究

### 成果

- (1) 「知財権の活用と独禁法の抵触が懸念される場面での実務的検討手法」を知財管理誌に掲載(2016年2月号・3月号)
- (2) 中国の「知的財産権の濫用による競争排除や制限行為の禁止に関する規定」のパブコメ対応
- (3) 知財ガイドラインの一部改正(案)に対するパブコメ対応

**Q&A** Q1「ライセンス対象特許の殆どが満了していても、ロイヤリティは下げる必要はない？」  
Q2「ライセンシーによってロイヤリティを変えても問題ない？」  
Q3「ライセンス契約で販売数量／販売先の制限を課しても問題ない？」

## ◆ 第三小委員会 ～2015活動テーマ～

- (1) 中国パッシングオフ関連条項の解釈と主要判決研究 
- (2) インターネット知財問題の洗い出しと内容研究

### 成果

JIPA臨時研修R35「中国パッシングオフ関連条項の解釈について」開催

**Q&A** 「中国国内で商品の知名度を判断するうえで  
外国での知名度が考慮されるか？」